

3 各県立病院におけるヒヤリ・ハット事例及び医療事故の状況

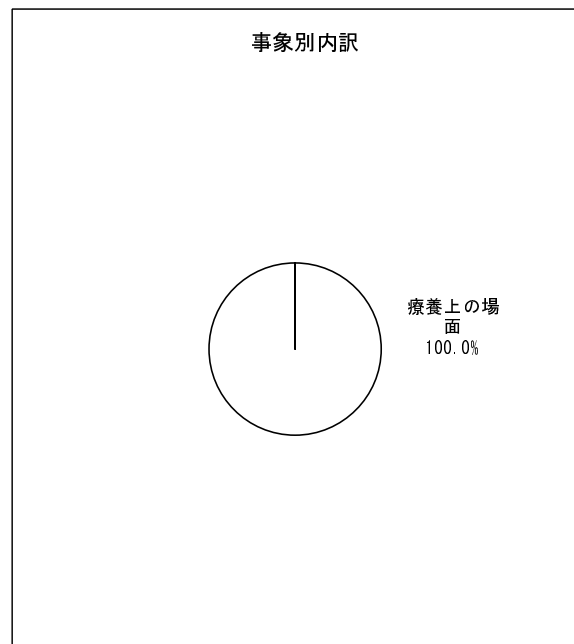
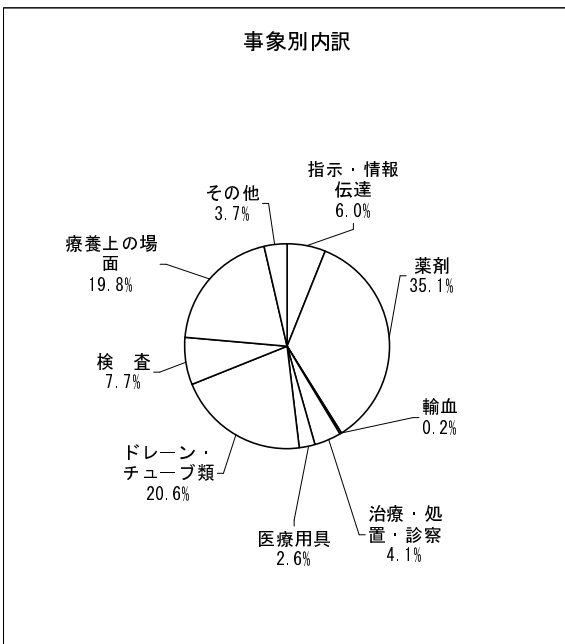
病院名：足柄上病院

(1) ヒヤリ・ハット事例事象別内訳

事象	件数	構成比
指示・情報伝達	107	6.0%
薬剤(処方・与薬・調剤・製剤管理)	622	35.1%
注射・点滴	238	13.4%
内服薬	319	18.0%
その他	65	3.7%
輸血	4	0.2%
治療・処置・診察	73	4.1%
手術	19	1.1%
麻酔	1	0.1%
その他治療	7	0.4%
処置	30	1.7%
診察	16	0.9%
医療用具(機器)使用管理	46	2.6%
ドレーン・チューブ類使用・管理	365	20.6%
検査	137	7.7%
療養上の場面	351	19.8%
転倒・転落	163	9.2%
給食・栄養	59	3.3%
その他	129	7.3%
その他	65	3.7%
合計	1,770	100.0%

(2) 医療事故事象別内訳

事象	件数	構成比
指示・情報伝達	0	0.0%
薬剤(処方・与薬・調剤・製剤管理)	0	0.0%
注射・点滴	0	0.0%
内服薬	0	0.0%
その他	0	0.0%
輸血	0	0.0%
治療・処置・診察	0	0.0%
手術	0	0.0%
麻酔	0	0.0%
その他治療	0	0.0%
処置	0	0.0%
診察	0	0.0%
医療用具(機器)使用管理	0	0.0%
ドレーン・チューブ類使用・管理	0	0.0%
検査	0	0.0%
療養上の場面	4	100.0%
転倒・転落	1	25.0%
給食・栄養	0	0.0%
その他	3	75.0%
その他	0	0.0%
合計	4	100.0%



(3) 医療事件事例及び再発防止策(レベル3b)

概要(上段は事例、下段はその再発防止策)	
レベル 3b	<p>1</p> <p>患者の症状の変化について、医師への報告が遅れ、リハビリテーション期間が一ヶ月延長した。</p> <p>-----</p> <p>【再発防止策】 術後の症状の変化やリスクについて、病院職員を対象に医師による講義を行い、指導及び観察体制を強化した。</p>
	<p>2</p> <p>手術後の安静期間経過後、入院患者が廊下で転倒し、打撲した。検査の結果、骨折が判明したため、手術を行った。</p> <p>-----</p> <p>【再発防止策】 患者への手術の影響について、手術後の安静期間の筋力低下など観察を強化することを徹底した。</p>
	<p>3</p> <p>骨折に伴う腫脹に対して、氷枕にて処置を行っていたが、運動障害が発症し、3週間リハビリテーション期間が延長した。</p> <p>-----</p> <p>【再発防止策】 患者の観察を強化するとともに、医師との連携連絡体制を明確化した。</p>
	<p>4</p> <p>気管チューブを使用し、呼吸管理を行っている患者が、入浴後に呼吸困難になり、処置を行った。</p> <p>-----</p> <p>【再発防止策】 気管チューブを使用中の患者への移動時の注意事項を再確認し、管理体制を強化した。</p>